



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX

CalfMan Japan JFU

# 太平洋いわき Stage NISSAN いわき工場大会

併催：2014 デュアスロン in いわき (2014 東北トライアスロンサーキット第 11 戦)

## 【大会最終要項】

開催日

2014年11月30日(日)

開催場所

日産自動車いわき工場敷地内及び周辺道路特設コース

福島県いわき市泉町下川大剣386

- ・常磐自動車道「いわき勿来IC」より20分
- ・「JR上野駅」→(特急スーパーひたち:2時間15分)→「泉駅」
- ・最寄駅 常磐線「泉駅」より 車10分



### 競技内容・競技距離

【エリート男女】	第1ラン5 km → バイク30 km → 第2ラン5 km
【エイジクラス男女】	第1ラン5 km → バイク30 km → 第2ラン5 km
【リレー】	第1ラン5 km → バイク30 km → 第2ラン5 km
【ビギナークラス】	第1ラン2 km → バイク10 km → 第2ラン2 km
【ジュニアクラス】	第1ラン2 km → バイク10 km → 第2ラン2 km
【キッズクラス】	第1ラン1 km → バイク5 km → 第2ラン1 km

## 表彰

エリート	男女別各1～6位
エイジクラス男子	29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上 各1～3位
エイジクラス女子	39歳以下、40歳以上 各1～3位

※エイジクラス年齢は世界戦選考基準の2015年12月31日を基準とします。

リレー	1～3位
ビギナークラス	男女別各1位
ジュニアクラス	男女別各1～3位
キッズクラス	学年別各1～3位
クラブ対抗戦	1～3位 (所属クラブ毎の合計ポイント制 ※要登録)

### 【クラブ対抗戦獲得ポイント一覧】

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	以降全て
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3	1	以降全て

クラブ対抗戦は3名以上完走したクラブに、各部門の順位に応じたポイントを付与する。獲得ポイントは以下の順位に設定する。(最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女総合順位, エイジ(10代男女別順位, 20代男女別順位, 30代男女別順位, 40代男女別順位, 50代男女別順位, 60代以上男女別順位), リレー総合順位, ジュニア総合順位, キッズ総合順位, ビギナー総合順位

## 大会スケジュール

8:00～9:30	全クラス受付(工場敷地内大会本部) ※エリートは11:00まで
8:00～9:30	全クラス バイクコース試走
9:30～	開会式・競技説明会(参加必須)
9:50～	キッズクラス競技開始
9:51～	ビギナークラス・ジュニアクラス競技開始
10:30頃～	エリート バイクコース試走
10:40～	エイジクラス・リレー競技開始
11:00～	エリート競技説明会 ※必ずご参加ください
11:30～	ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式
12:15	エイジクラス・リレー バイク周回計測ポイント制限時間 ※この時間以降は、次の周回へ進めません。
12:30～	エリート競技開始
14:20～	表彰式/閉会式

- ※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。
- ※ エリートクラスの競技開始は一般クラスのレース状況に応じて変更する場合があります。場内アナウンスに従ってください。(エリートのバイクコース試走も同様となります。)
- ※ バイクは召集時間前(スタート15分前)までに、必ずトランジションエリア内バイクラックに準備してください。
- ※ なお、当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

## 参加賞

- ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）
  - ②カップ麺、グリコCCDドリンク、カリフォルニアレーズン他
- ※①はエリートクラス、エイジクラス参加者のみ

（リピーター割引対象者、2回目以降参加の招待選手は除く）

## プリム賞

今シーズンより、「GONTEX マルチカラーテープ」を取り扱う株式会社ジー・オー・エヌ様がスポンサーとなりエリートクラスに「プリム賞」をご提供頂ける事となりました。

GONTEX ホームページ <http://www.gon-ff.com/>

対象者は下記の通りとなります。

- ① 第1ランTOPの選手
  - ② バイク2周目をTOPで通過した選手
- エリートクラス男女各①、②の選手に付与します。

※**但し、そのレースにおいて男女総合順位5位以内、かつTOPから+5%以内のタイムで完走しないと権利をチャンピオンシップに持ち越す事とします。**

## 駐車場配置図



# 【大会当日の進行と諸注意】

## 1. 会場までの交通機関

常磐自動車道「いわき勿来IC」より20分

「JR上野駅」→（特急スーパーひたち：2時間15分）→「泉駅」

## 2. 入場、受付について

① 駐車場（日産自動車いわき工場内）への入場は、**7時00分**からとなります。

② 受付は**8時00分**より「工場敷地内大会本部」にて行います。受付付近のインフォメーションボードにスタートリストを掲示いたします、ご自分のレースナンバーをご確認ください。

（レースナンバーは、事前にインターネットでもご確認くださいませ。<http://www.calfman.jp>）

③ 受付の際に、以下の書類をご提出ください。

□ 誓約書（署名捺印されているもの） ※詳しくは「3. 誓約書について」をお読みください。

④ 受付では下記の物品をお渡しいたします。受け取り後、必ずご自身の物かどうかご確認ください。

【受付にて支給される物品】 ※トランジションバッグに入っています

- ・ナンバーカード×2枚
- ・安全ピン4本×2セット
- ・大会プログラム（名簿入り）×1冊
- ・ステッカーセット×1セット（バイク用×1、ヘルメット用×1、参加賞引換券×1）
- ※ビギナー・ジュニア・キッズ・リレー及びリピーター割引者には参加賞引換券はつきません。
- ・参加賞（カップ麺、CCDドリンク等）

## 3. 誓約書について

① インターネットでお申込みの方は、誓約書の提出が不要です。電話申込者、招待選手は事前にホームページよりプリントするか当日受付前にある誓約書に、必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。

郵送サービスお申込者で電話申込者は、本最終要項に同封されている誓約書に署名・捺印の上、受付へご提出ください。インターネットから誓約書を印刷できない方は、当日の署名捺印となります。印鑑をお持ちください。

② 未成年者は、保護者の署名・捺印がないと出場できません。

## 4. 会場内での注意事項

① エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。

② 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合は速やかに道をお譲りください。

③ 競技コースは、交通規制されていますが、一般車両が進入する場合がありますので充分ご注意ください。

④ 事前に競技コースを試走、ご確認ください。（交通法規遵守願います）レース前は交通規制がされていませんので、充分ご注意ください。

⑤ 貴重品、所持品のお預かりはいたしません。各自の責任において管理願います。

⑥ 周回完了の誘導は行いません。各自サイクルメーターでチェックしてください。

⑦ 大会競技中は車両の移動ができません、ご協力をお願いいたします。

⑧ 自動計測システムを導入していますが、レースナンバーを目視で確認する場合があります。ナンバーベルトの使用は認めますが、ナンバーが見えない場合、徐行しての確認を求める場合があります。

## 5. 車 検

車検等はありません。各自、自転車の安全点検（ハンドル、ボルト類の緩み等）を充分行ってください。特にタイヤの適正空気圧をチェックしてください。（競技前、競技中に自転車が故障し、自分で修理が難しい場合、マーシャル・コース監視員に申し出てください。）※メカニックサービスはありません。

## 6. レースナンバーの取り付け

レースナンバーは、必ず上半身のウェア前面・背面にナンバーが確認できるよう取り付けてください。ナンバーベルトの使用はOKです。ステッカーはヘルメットの前面と、バイク右側面に貼ってください。

## 7. アンクルバンド

- ①スタート10分前になりましたら、スタート付近の召集場所で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。※選手固有のIDが登録されています
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マットに近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、実費請求させていただきます。

## 8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。自動計測場所付近には立ち寄らないでください。

## 9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で午前6時に決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

## 10. 総合成績表の発行

郵送サービスを希望されている方には、後日総合成績表を郵送いたします。郵送サービスを希望されていない方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマン・ジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

トライエックス (TRI-X) ホームページ <http://www.tri-x.jp>

## 11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・死亡 1,000 万円
- ・入院日額 5,000 円
- ・通院日額 2,500 円
- ・賠償責任 1 億円（免責 1 万円）

## 12. お湯のサービス

カップ麺が配布されます。すぐに食べられますようお湯のサービスを致しております。提供品以外の持ち込みのスープ、コーヒーなどにもどうぞお使いください。

## 13. 当日参加

当日参加も認めます。

エントリー費は1,000円増しとなります。参加希望のご友人など、お誘いあわせの上ご参加ください。但し、当日参加枠に制限がありますので、先着順にご案内させていただきます。参加表明は極力お早めにお申出下さい。午前8：00より、工場敷地内大会本部で受付いたします。

※未入金の方で、当日受付で支払われる場合も、当日参加同様1,000円増しとなりますのでご注意ください。

※エリートクラスの当日参加は認められません。

## 14. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマン・ジャパン・デュアスロン GP 大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL：042-379-5201（受付時間 月～金 10:00～18:00）

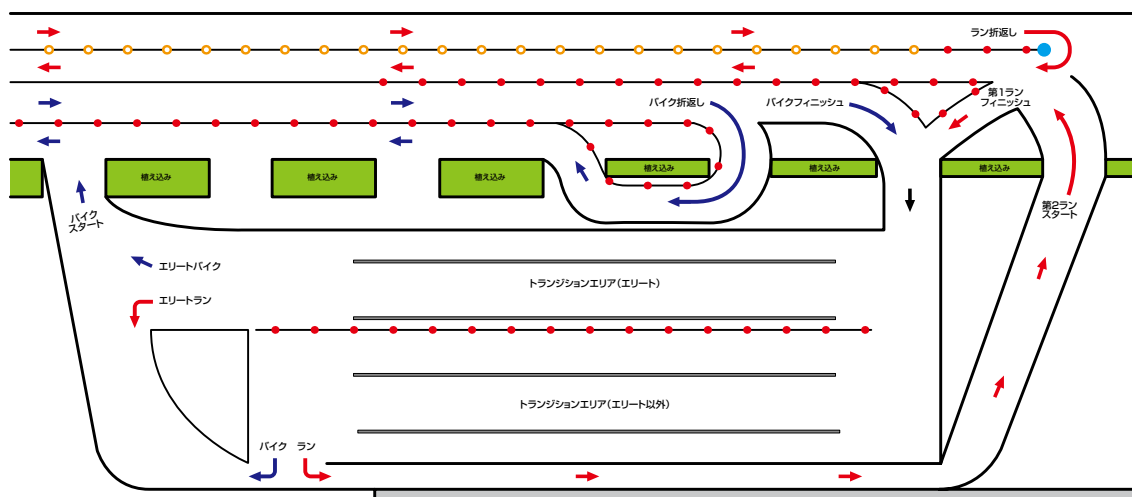
FAX：042-379-1992

E-mail info@calfman.jp

※受付時間外における緊急のご連絡、および

大会前日・当日のご連絡はTEL 090-8779-2730（事務局石井）までお願い致します。

### 【トランジション周辺図】



※乗降車ラインとご自身のバイクラック位置は当日ご確認ください。

**【ランコース図：1周1 km】**

キッズクラス・ジュニアクラス・ビギナークラス・エイジクラス／第1、第2ラン共通  
エリート／第2ラン



**【ランコース図：1周5 km】 エリート／第1ラン**



【バイクコース図：1周5 km】 全カテゴリー共通



**全カテゴリー共通**  
 キッズ：5 km (5 km×1周回)  
 ジュニア・ビギナー：10 km (5 km×2周回)  
 エイジ・リレー：30 km (5 km×6周回)  
 エリート：30 km (5 km×6周回)

**8：00～9：30 までのバイク試走時間は交通規制されていません。一般車両や歩行者に十分注意し、安全な速度で試走してください。キッズ・ジュニアクラスの選手は保護者または監督責任のある成人の方が同伴してください。マナー違反者は失格（競技に出場できません）の対象となります。**

バイクに関し、特にご理解いただきたい項目を下記に記します。試走も含め、規定のヘルメットの着用が義務付けられています。キープレフト：左側走行（左端から1m コース幅の左側1/3 以内基準）で競技する。コース右側は追い越しスペース。追い越しは後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。ドラフティングとは他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レース（エリートクラス以外）では他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を、同一速度での走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。ドラフトゾーンはバイク前輪の最前部を起点に後方7m、横幅3m（左右それぞれ1.5 m）の範囲。ドラフトゾーンへ入れるのは15秒以内に追い越せるとき。危険回避の為やむを得ないときやトランジション出入り口付近。

■ 選手の皆様へ 諸注意



■ヘルメット  
 自転車（競技）では、はじめにヘルメットをかぶってストラップ（ひも）の金具をしっかりはめてから自転車をうごかしてください。



■トランジションエリア内では、自転車に乗ってはいけません。自転車を押して乗車ラインまで行ってください。



■ドラフティング禁止  
 他の選手の後ろについて走ることは、禁止です。





# デュアスロンの競技規則について

(JTU 競技規則よりラン及びバイク部分抜粋)

## □競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

## □競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

## □ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

## □スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

## □トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

## □バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会スタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1 / 3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

今回の大会は、エリートはドラフティング許可ルール（但し、異性間ドラフティングは禁止）、それ以外のレースはドラフティング禁止ルールで行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたしますので、エリートレースの方は第3節を、それ以外の方は第2節を熟読してください。特にエリートレースに出場する選手で、規定外のハンドルの自転車を持ち込まれた方は出場できなくなる場合も考えられますので、ご注意ください。

### <ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。
- 2 ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方7m、横幅3m（左右それぞれ1.5m）の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方35m、幅5m（左右それぞれ2.5m）の範囲。
- 3 自転車幅は2m以内。2台半から3台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトラクション出入口付近。

### <バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 3 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 4 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 5 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけません。後退しているように見えなければ注意を受ける。15秒以内に後方5mまで下がる。

### □ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ラン共にキープレフト（左側）で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。
- 3 同伴/伴走フィニッシュは、禁止です。

### □エイドステーション

- 1 エイドステーションでは、スピードを抑えて補給を受ける。左手で合図し、スタッフにお願いする。
- 2 スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。
- 3 エイドステーション以外での支援は禁止。
- 4 水、CCDドリンク、バナナが用意されております。

今大会のバイクコースにエイドステーションはありません。各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。  
(ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。)  
スタート前にエイドステーションで補給可能です。  
エイドステーションは、フィニッシュ及びランコース上にあります。

## 【エリート男女追加事項】

エリート男女は、ドラフティング走行許可大会（但し、異性間ドラフティングは禁止）となります。DHハンドルに規定がございますので、各自、規定に沿ったハンドルを装着願います。なお、規定に反した自転車での参加は認められませんのでご注意ください。

※エアロバーは装着しなければならないものではありません。

また、先頭集団に周回遅れとなった選手は、競技の続行ができませんのでご注意ください。

※安全上、周回遅れになる前に「みなし」周回遅れとし、審判車両から競技の中止を宣告される場合がありますので、速やかに審判の指示に従ってください。

### 下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

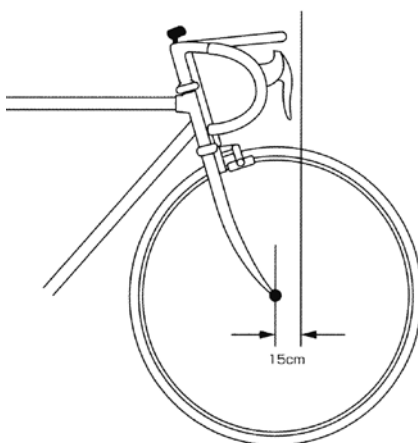
(JTU 競技規則【第8章 バイク(自転車)】より該当部分抜粋)

#### □エアロバー

ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次に掲げる条件を満たさなければならない。

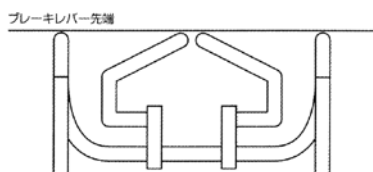
(1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出てはならない。

(図A)



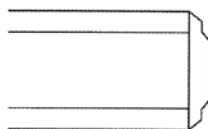
(2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出てはならない。

(図B)



(3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。

(図C)



(4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

## 南関東ステージ（兼 日本学生デュアスロン選手権）及び チャンピオンシップの出場資格について

カーフマンジャパン・デュアスロングランプリ  
RD（レースディレクター） 清本 直

シーズン 12 のエリートクラスは各ステージにおいて、出場資格を設けます。

### 出場資格の確認と算出方法

- (1) 近畿ステージから北関東ステージまでの 5 ステージは、申込先着順 男子 80 名、女子 20 名とします。
- (2) 南関東ステージ及びチャンピオンシップは、各ステージ終了後に公開される Calfman Timerate List（以下 CTL）に基づき、第 5 戦北関東ステージ終了時点の CTL 男子 80 位以内、女子 20 位以内の選手に出場資格が与えられます。

#### ▼CTL の算出方法

- ①各ステージの優勝者のタイムを 1.0 とし、「自身のタイム／優勝者のタイム」の値を算出し、この値の小さい順に順位付けを行います。
- ②複数ステージに参加した選手は、最も小さい値を採用します。
- ③値が同じ場合は同順位となり、同順位の選手が複数いた場合は、以降の順位は繰り下げて順位付けします。（例：78 位の選手が 2 名いた場合は、次の順位は 80 位となります）

### 各ステージの出場資格一覧

ステージ	日程	出場資格
第 1 戦 近畿ステージ	2014.11.2（日）	先着男子 80 名、女子 20 名
第 2 戦 東海ステージ	2014.11.23（日）	先着男子 80 名、女子 20 名
第 3 戦 東北ステージ	2014.11.30（日）	先着男子 80 名、女子 20 名
第 4 戦 九州ステージ	2014.12.7（日）	先着男子 80 名、女子 20 名
第 5 戦 北関東ステージ	2015.1.18（日）	先着男子 80 名、女子 20 名
第 6 戦 南関東ステージ	2015.2.1（日）	CTL 男子 80 位以内、女子 20 位以内
チャンピオンシップ	2015.3.22（日）	CTL 男子 80 位以内、女子 20 位以内

※各ステージの詳細は[大会ホームページ](#)をご確認ください

### 南関東ステージへのエントリー

1/18（日）の北関東ステージ終了時点で出場資格が与えられた選手には、  
1/19（月）～ 1/25（日）にエントリー期間を設けます。尚、定員割れによる繰上げエントリーは行いません。

### 補足事項

- ・ CTL は南関東ステージ及びチャンピオンシップの出場資格においてのみ適用されます。
- ・ チャンピオンシップのエントリー期間は別途ご案内いたします。